

第7回 地域課題解決+クリエイティブトーク

食からはじまる地域のデザイン

前橋の事例に学ぶ、食と地域活動のつくり方

ゲスト

本橋豊

ツムク合同会社

モデレーター

永田宏和

デザイン・クリエイティブセンター神戸

2026年1月23日^(金) 19時-21時

KII+O:
300
ファーム

食からはじまる地域のデザイン

前橋の事例に学ぶ、食と地域活動のつくり方

民間主体のまちづくりが活発な群馬県前橋市で、市民が参加できるまちづくりを手掛ける本橋豊さんを迎え、トークイベントを開催します。

本橋さんは、「食」を切り口に、多様な人々が地域活動に関われる場を生み出してきました。あんこ好きの市民とともにワークショップを通して立ち上げたあんこ専門店「あんこもん」や、料理好きの市民が学び合いながら運営するプロジェクト「惣菜マダム」など、「食」を活動の入り口とすることで、気軽に人が集まり、活動が育っていく仕組みづくりを実践しています。トークでは、食への興味を地域活動へと発展させるファシリテーションの方法や、活動をまちなかの店舗として形にし、継続していくための工夫について伺います。後半は、KIITOセンター長・永田宏和をモデレーターに、神戸で展開してきた食にまつわるプロジェクトの事例を交えながら、食と地域活動が交わることで生まれる可能性について考えます。当日は「あんこもん」の商品販売・試食も実施予定です。どなたでもお気軽にご参加ください！

ゲスト

本橋 豊

ツムク合同会社 代表



1971年前橋市生まれ。千葉大学大学院で工業デザインを学んだ後、1996年松下電工(現パナソニック)宣伝部に入社。10年にわたり住宅設備、家電等のマスコミ宣伝を担当。その後、海外コミュニケーションやデジタルマーケティングの責任者を歴任。2022年4月に50歳で早期退社し、故郷の前橋にて地域活性化に特化したマーケティング会社「ツムグ」を起業。同時に、まちづくりに参画したい市民の団体「前橋リビングラボ」を立ち上げ、拠点となるコワーキングを開設。団体の第1弾プロジェクト「あんこもん」では、1年間のワークショップを経て、市民企画によるあんこ専門店を開業。現在も、街を元気にするプロジェクトを次々に仕掛ける。

モデレーター

永田 宏和

デザイン・クリエイティブセンター神戸
センター長



1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の副センター長、2021年4月よりセンター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震EXPO」(2006)、「ちびっこうべ」(2012~)、「EARTH MANUAL PROJECT展」(2013~) などがある。

日時 2026年1月23日(金) 19時-21時

場所 デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
1F+クリエイティブスタジオ

参加費 無料

定員 40名程度 (事前申込制、先着順)

お申込みはこちら→



アクセス

- 阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅よりフラワーロードを南へ徒歩20分
 - 神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅、ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
 - 神戸市バス29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前下車
 - 連節バス「Port Loop (ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO前下車
- ※一時利用駐車場あり、満車の場合は、お近くのコインパーキングなどをご利用ください。

主催・問い合わせ

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4
TEL:078-325-2235
E-MAIL: event@kiito.jp WEB: https://kiito.jp

デザイン ● 古本実加

